

パソコンと携帯電話の両方で使える Web カレンダー
大手ポータルサイト「goo」がサービス開始

株式会社テクノウイング(本社：東京都港区、代表取締役社長：田村 一郎)は、インターネットを通じて多数のユーザがカレンダーを作成・共有できるシステム「M1」を、株式会社NTT-X様が運営する国産最大のポータルサイト「goo」向けにユーザインターフェースなどを改良して提供しました。パソコンで使える「goo カレンダー」のサービスが9月30日に開始されたのに続き、10月22日から携帯電話(iモード、J-スカイ、EZweb)でも「goo カレンダー」を利用できるようになりました。

テクノウイングがNTT-X様に提供したシステムは、世界で最先端の機能を有する Web カレンダーシステム「M1」をベースに、「goo」のサイトデザインと親和性を高めたユーザインターフェースに改良したほか、goo 専用のユーザ登録・認証機能を追加したものです。goo の会員制サービス「goo コミュニティ」に登録すれば、フリーメールサービスなどと合わせて、無料で goo カレンダーを利用することができます。(<http://cal.goo.ne.jp/> から会員登録)

goo カレンダーでは、Jリーグ 16 チームの試合の日程をはじめとして、コンサートのチケットや CD / DVD の発売日、各種キャンペーンの実施日など、スポーツ、エンタテインメント、ショッピング関連を含む様々なイベント情報、さらには天気に関する情報などを、カテゴリ別の見やすいカレンダー形式で提供しています。

これらのカレンダーの情報は、日本で技術特許として認定された弊社独自の「カレンダー重ね合わせ表示機能」を使うことにより、必要なカレンダーだけを会員個人のスケジュールと重ね合わせて1枚のカレンダーに表示したり、必要なイベント情報だけを個人のカレンダーにコピーできるため、仕事の予定のみならず、プライベートの予定や週末の外出の予定などと合わせて、自分専用の Web カレンダーを作ることができます。しかも携帯電話を使えば、いつでも、どこでも、同じカレンダーの情報にアクセスすることが可能です。

テクノウイング代表取締役社長の田村一郎は、goo カレンダーのサービスが開始されたことについて、次のように述べています。『goo という強力なポータルサイトにおいて、最先端の機能を持つ Web カレンダーのサービスが開始されたことは、日本のインターネットに変革をもたらす画期的な出来事です。これにより、数多くの人に Web カレンダーの便利さ、素晴らしさを実感してもらえることでしょう。インターネットの新しい使われ方として、Web カレンダーがますます広がっていくものと確信しています。』

「goo カレンダー」の画面例（1）

- ・個人のスケジュールとイベント情報を重ね合わせて表示

The screenshot shows the 'goo Calendar' web interface. At the top, there are navigation tabs for 'カレンダー' (Calendar), 'ToDo', 'Hototopics', and '設定' (Settings). Below these is a 'Topカレンダー' section with buttons for '今日を表示' (Show Today) and 'カレンダー切替' (Switch Calendar). The main content area displays a calendar for October 2002, with days of the week as columns and dates as rows. Events are listed in the cells, such as '15:00 札幌 vs 釧路' on the 29th and '15:00 清水 vs 札幌' on the 5th. A sidebar on the left contains sections for '新着・お知らせ情報' (New/Info), 'クイック入力' (Quick Input) with search fields, and a list of services like 'goo カレンダーについて' (About), 'フリーメール' (Free Mail), '天気' (Weather), etc. The footer includes 'Copyright © 2002 NTT-X All Rights Reserved.' and navigation links like 'HOME | コミュニティトップ | サイトマップ | ヘルプ'.

「goo カレンダー」の画面例（2）

- ・カテゴリ別に用意されたイベント情報カレンダー



Web カレンダーシステム「M1」の概要

「M1」は、企業から個人まで、インターネットを利用するユーザすべてを対象とし、個人別・グループ別といった様々な分類によるカレンダーを何枚でも作成・共有できるほか、官公庁や企業のイベント情報なども地域別・カテゴリ別のカレンダーに表示して多数のユーザに配信することができる、まさに次世代のカレンダー・システムです。

特に、インターネットを使った会員制のネット・ビジネスを実施している企業においては、顧客との間の日常的・継続的なコミュニケーション手段として、このカレンダー・システムを使った情報提供サービスが大きな効果を発揮します。昨今、ますます重要性が高まっている「CRM」(カスタマー・リレーションシップ・マネジメント)を実現するうえでも極めて有効です。

また、企業内のスケジュール管理システムとしても十分な機能を備えており、従来のグループウェアと比べて導入の容易さ、カレンダーの操作性に優れているほか、1000人以上の企業や団体でも導入できるシステムの拡張性が大きな特徴です。イベント情報配信機能と組み合わせれば、「企業情報ポータル」(EIP)のプラットフォームとしても最適です。

最新版の「M1バージョン 1.6」では、様々なアイコンを使ってカレンダーの情報を表示できるようにするなど、グラフィック機能を充実させたほか、インターネットによる情報配信システムとしての利便性を高めるために、イベント情報のカレンダーへの取り込み機能を強化するなど、他社製品では実現できない優れた機能を数多く盛り込みました。

テクノウィングでは、UNIX プラットフォーム向けのソフトウェアとして M1 を販売するほか、今後より多くの企業・団体等で手軽にご利用いただけるように、共同利用型の ASP サービスも提供する計画です(2002 年度内に開始予定)。

株式会社テクノウィングの概要

- [設立] 2001 年 2 月
- [資本金] 2 億 4,900 万円
- [社員数] 16 人
- [事業内容] 米国のベンチャー企業が開発した最先端の情報技術を日本向けに改良し、ライセンスおよびシステムとして販売。さらにアジア各国を中心とする海外へのライセンス/システム販売を含め、世界と日本の情報技術を結びつける「グローバル・テクノロジー・インテグレータ」を標榜しています。

[本件に関するお問合せ先]

株式会社テクノウイング マーケティンググループ

Tel : 03-3500-3346 Fax : 03-3500-3348

E-mail : sales@technowing.com URL : <http://www.technowing.com>
